

第41回全日本バレーボール小学生大会 京都府大会開催要項

2021. 5. 17 Ver

主 催	後 援	公益財団法人 日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団／報知新聞社／以下申請中：京都府教育委員会／京都市教育委員会／ 公益財団法人京都府スポーツ協会京都府スポーツ少年団／公益財団法人京都市スポーツ協会京都市スポーツ少年団
協 賛	オフィシャルボール主 管	デサントジャパン株式会社／ゼビオグループ／三井住友信託銀行株式会社 株式会社ミカサ／株式会社モルテン 京都府バレーボール協会／京都府小学生バレーボール連盟 全日本バレーボール小学生大会京都府大会実行委員会

- 大会の主旨**
 - (1) 教育的配慮のもとに、バレーボールを通じて全国児童の親睦と交流を図る。
 - (2) バレーボールによる小学生の体力の向上とたくましい意欲の養成に努める。
 - (3) 低年層から正しいバレーボールの基本技とチームプレーを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。
- 開催日程と試合会場**

【支部大会】各支部において2021年6月1日（火）～6月20日（日）の期間に開催される。

【決勝大会】2021年6月26日（土）27日（日）綾部市総合運動公園体育館、京都市立小学校体育館 等

 - ・全チーム参加の開会式及び開始式は行わないので、受付時刻（6月22日以降HP掲載）の遅れないように会場入りすること。
 - ・2日目の決勝戦終了後、カテゴリー毎に表彰式・閉会式を行う。
- 参加資格**
 - (1) 2021年4月1日に12歳未満の者で、同年、5月1日現在、京都府内に設置されている国・公・私立の小学校に在籍、あるいは京都府内に在住している者であること。
 - (2) 選手及びベンチスタッフは、公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、2021年4月1日以降、京都府大会参加申込締切日（下記参照）までに、JVA-MRSの登録を済ませること。（女子については支部予選会の申込締切日までとなる。）尚、スポーツ少年団に加盟しているチームも、同様の手続きを済ませること。
- 参加規定**
 - (1) 女子の部は、京都府大会への参加チームは支部（ブロック）大会の結果、支部代表として推薦されたチームであること。支部の代表数は、登録団体数3につき、1代表とする。
男子及び混合の部は、規定を満たしていれば支部大会の結果に関係なく、参加することができる。
 - (2) 監督の責任において、選手保護者から大会参加の承諾を得た上で、大会に参加すること。
- チーム編成**
 - (1) 支部大会・決勝大会において、チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
 - (2) 監督は成人であること。又、ベンチスタッフのうち1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全日本小学生バレーボール指導者一次・二次講習会受講者か、公益財団法人日本スポーツ協会認定のスタートコーチ（バレーボール）以上（コーチ1、2、3、4）のいずれかの資格を有した者でなければならない。
また、証明書等を試合時には胸に下げていなければならない。
 - (3) 女子チームの監督1名・コーチ1名・マネージャー1名は、二重登録とならない限り支部大会から変更できるが、選手12名は、支部大会と同じ者とする。但し、支部大会に11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ補充することができる。また、病気・ケガなどの特別な場合は、主催者が確認の上、交代することを認める。但し、補充・交代は参加資格を満たし、既に申し込まれた同一団体内に登録されている選手に限る。
 - (4) 混合は正式に登録し、種々の規定条件を満たしたチームであること。
また、選手は男女のエントリー（支部大会を含む）と重複できない。条件は日小連のホームページで確認すること。
 - (5) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、かつ、宣誓書を提出した者に限る。また、成人のベンチスタッフは、体罰・暴力・暴言・セクシャルハラスメント等、子どもを指導する者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

※京都府大会に参加する選手はそのまま全国大会に出場することとなるので、チーム編成には十分に注意すること。
選手の補充は（3）（「支部大会」を「京都府大会」と読み替える）に準ずる。
※京都府内のみの規定として、主催者が確認の上、カテゴリー登録が別で活動母体が同一の団体については、どちらかの監督であってもチームスタッフの兼任を認める。但し、監督を兼任することはできない。試合への参加は6人制競技規則に準ずる。
- 競技規則** 2021年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。（ルールブック2020年度版）
但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
- 競技方法** 【支部大会】支部ごとで公正な方法による。
【決勝大会】男子、女子、混合の全てで、2日間を通したトーナメント方式にて実施し、最終試合を決勝戦とする。
- 使用球** 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール
「男子・混合：モルテンボール（V4M5000-L）／女子：ミカサボール（V400W-L）」（円周62～64cm・重量200～220g）を使用する。
※ボールの内気圧については6人制競技規則に準ずる。
- 表彰** 男女各1位から3位まで表彰する。（男女混合は参加チーム数による）
※京都府大会の結果、男女及び男女混合1位チームは、第41回全日本バレーボール小学生大会【8月10日（火）～13日（金）男子：奈良、女子：和歌山、混合：兵庫】への出場する権利と義務が生じる。
- 申込** 各チームは所定の京都府大会申込用紙を3部作成し、そのうちの2部を、**男子と混合の部は6月14日（火）【必着】**までに、**女子は支部大会終了後直ち【最終6月22日到着】**に大会事務局（下記）に送付のこと。また、**チームスタッフの宣誓書とJVA-MRSチーム加入選手一覧**を1部プリントアウトして、申込書と同時に送付すること。
※締切日以降やFAX・電話による参加申し込みは、いかなる事情があっても一切受け付けない。
- 参加料** 1チーム 5000円 **※大会当日の受付で集金する**
- 代表者会議と抽選会**

代表者会議・抽選会は感染防止の観点から開催しない。ホームページ（6月20日以降）にて注意事項や組合せ等を必ず確認すること。
組み合わせ抽選は、6月19日（土）午後5時より、京都市立石田小学校にて大会役員の代理抽選（全チームフリー抽選）で行う。
その時点で女子の支部代表が決まっていない支部については、支部枠を代表チームに割り当てることとする。
- その他**
 - (1) 大会期間中に選手が負傷したとき、応急手当（医師にみせるまでの応急処置）はするが、それ以上の責任は負わない。
 - (2) 各チームはスポーツ安全保険に必ず加入すること。
 - (3) 選手はチームで統一されたユニホーム（上下）を着用すること。ソックスについても色や長さをそろえること。
（極端に短いソックスは使用不可とする）
 - (4) 背番号は1～99とするが、1～12番の番号が望ましい。また、ユニフォームの背番号等の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見えやすいものにすること。また、混合チームのユニフォームは、男女で違うものを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、どうしても違うユニフォームが用意できない場合は、男女のいずれかが識別バンドを着用するか、ソックスの色やハチマキなどで区別できるようにすること。
 - (5) 監督、コーチ、マネージャーの服装はチームで統一され、短パン・Tシャツは不可とする。また、監督、コーチ、マネージャー章を必ず左胸に付け、シャツはズボンの中に入れること。小学生がベンチスタッフとなる場合は、Tシャツ・短パンを認める。
 - (6) 大会運営上、相互審判となるので、今年度変更された点も含め競技規則を熟知した上で、大会に参加すること。合わせて、主副審ができる成人2名が同行すること。
 - (7) 感染防止対策として、各チームで体温計・予備マスク・消毒液・除菌シート・筆記具・電子ホイッスル※・線審フラッグ※を用意して参加すること。（※は大会本部から貸出可能）
- 大会事務局** 〒612-0049 京都市伏見区深草中ノ島町5-23 富田博二宛 （TEL 075-647-7980）自宅なので電話は時間帯等を考えてください。
※急ぎではない問い合わせは電子メールで（hkys-tomita@tempo.ocn.ne.jp）